

各産業分野で掲げた目標の達成に向けた確認資料(観光分野)

◆分野全体の目標

観光総消費額

目標設定時(H30):1,104億円 ⇒ R2到達目標:1,053億円以上 ⇒ 4年後(R5)の目標:1,288億円以上

県外観光客入込数

目標設定時(R元):438万人 ⇒ R2到達目標:400万人以上 ⇒ 4年後(R5)の目標:460万人以上

戦略目標等	第4期計画 スタート時点の 直近値	R2年度の 到達目標	到達目標の モニタリング方法	上半期の進捗状況		4年後 (R5年度) の目標 値	見直しの方向性
				R2年度到達目標に対する現状	現状分析		
・全国から誘客 できる観光拠 点の整備数 (累計)	12(R元)	14	・観光拠点の整備として、R2年 度は2件の整備が予定されて いる(新 足摺海洋館 SATOUMI、須崎海洋スポー ツパーク)。オープンに向けた進 捗やその後の運営についてヒ アリングを行い確認していく。	13(R2.8月現在)	・SATOUMI(7/18)がオープンし、入館者 数は好調に推移している。今後、収集で きつつある来館者の意見などを参考にし て、サービスの向上につながる指定管 理者の取組を支援する。また、須崎海洋 スポーツパーク体験学習棟については 今年度中の完成を目指している。	16	・R3年度中にオープンが予定されてい る観光拠点は、安田川アユおどる清流 キャンプ場、天狗荘。いずれの案件に ついては、実施設計や整備工事の進捗 について、関係市町村との調整を密に 行っていく。
・広域観光組 織の体制強化 数(観光庁登 録DMO)(累 計)	3(R元)	4	・年間を通じて随時行う、広域 観光組織の事業進捗確認にお いて、観光庁登録DMOに必要 な機能等の状況について確認 する。	3(R2.8月現在)	・日本版DMO候補法人である物部川 DMOでは、事務局体制を強化し、DMOと しての体制基盤の強化を図っている。 ・嶺北地域では、新たな広域観光組織が 設立され、今年度中の法人化を目指し ている。	4	・観光地域づくり体制強化事業により、 広域観光組織にマーケティング及びマ ネジメント専任人材を配置し、土佐の観 光創生塾(観光地域づくりコース)等 を通じて、広域エリアのマネジメント人材 としての育成を図る。
・市町村をまた がる滞在型観 光プラン数(累 計)	—	4 (計画策 定)	・土佐の観光創生塾(観光地域 づくりコース)の四半期ごとの 事業報告において、滞在型観 光プランの計画策定状況につ いて確認する。	0(R2.8月現在)	・土佐の観光創生塾(観光地域づく りコース)に、東部、物部川、仁淀ブルー、 幡多の4広域観光組織を中心としたグ ループが参加し、計画策定に取り組んで おり、継続して地域コーディネーター等 による支援が必要。	16	・土佐の観光創生塾(観光地域づく りコース)により、広域観光組織が中心と なった滞在型観光プラン整備計画作成 を支援するとともに、市町村をまたがる 面的なハード及びソフト整備に対する 財政的支援や本庁プロジェクトチーム による支援を行う。
・スポーツツー リズムの強化 (県外からのス ポーツによる入 込客数)(年 間)	9.7万人(R元)	12万人	・四半期毎に高知県観光コン ベンション協会や、大会主催者 等にヒアリングを行うことによ り、県外入込客数の達成状況 の確認を行う。	R2.1月～9月見込み: 33,721人 昨年対比:91%(R元.1 ～9:37,013人)	[要因・課題] ・令和2年1月から3月までは龍馬マラソ ン、Jリーグキャンプ、プロ野球春季キャ ンプ、プレシーズンマッチ等予定していた 大きなイベントが実施されたものの、令 和2年3月以降、新型コロナウイルスの影 響により、明治安田生命レディス(女子 ゴルフ)、ラグビートップリーグ、プロ野球 (イースタンリーグ、ウエスタンリーグ) 等、イベントが軒並み中止となっている。	14.5万人	・プロスポーツの誘致活動の実施(プロ 野球・プロ サッカーのキャンプやプロ ゴルフ大会の開催等)。 ・県外入込客数の底上げに向けた、ア マスポーツ合宿や大会等の継続した実 施と戦略的な広報。 ・県外入込客数の新規拡大に向けた、 自然環境を生かしたスポーツツーリ ズムの推進。

戦略目標等	第4期計画 スタート時点の 直近値	R2年度の 到達目標	到達目標の モニタリング方法	上半期の進捗状況		4年後 (R5年度) の目標 値	見直しの方向性
				R2年度到達目標に対する現状	現状分析		
・観光客満足度調査(観光施設)における「大変良い」「良い」の割合の増加(年間)	83%(R元)	81%	・アンケート調査を実施し、4半期ごとにモニタリングを実施することにより達成状況の確認を行う。	83%(R2.3~6) (参考)旅行後の来訪者の総合満足度:全国4位(じゃらん宿泊旅行調査2020)	・前年同時期と比べ2.7%増加となっている。 ・“大変良い”や“良い”と回答した方は、「雄大な自然・景色」「施設や展示が楽しい・見ごたえがある」「スタッフ・ボランティアガイドが親切」などといった理由を主に挙げており、一方で“悪い”と回答した方からは、「接客態度が悪い」「もっと何かしらの体験がしたい」との指摘があった。	84%	・満足度調査を継続し、内容の分析を行う。 ・観光施設等関係団体へのフィードバックを行い、更なるおもてなしの向上につなげる。
・観光客満足度調査(宿泊先)における「大変良い」「良い」の割合の増加(年間)	83%(R元)	81%	・アンケート調査を実施し、4半期ごとにモニタリングを実施することにより達成状況の確認を行う。	77%(R2.3~6) (参考)旅行後の来訪者の総合満足度:全国4位(じゃらん宿泊旅行調査2020)	・前年同時期と比べ3.9%減少となっている。 ・“大変良い”や“良い”と回答した方は、「きれい、清潔感がある」「温泉・露天風呂が良かった」「対応が親切・丁寧」などといった理由を主に挙げており、一方で“悪い”と回答した方からは、「キャンプ場のトイレが汚かった」「スタッフ不足のためレストランで待たされた」などの指摘があった。	84%	・満足度調査を継続し、内容の分析を行う。 ・旅館・ホテル等関係団体へのフィードバックを行い、更なるおもてなしの向上につなげる。
・観光庁「宿泊旅行統計調査」外国人延べ宿泊者	9.2万人泊 (R元:速報値)	1.9万人泊	・観光庁が毎月発表する「宿泊旅行統計調査」により、延べ宿泊者数の達成状況の確認を行う。	13,770人泊(R2.1月~6月) (前年同期:44,350人泊)	前年同期比、31.0%に低迷 [要因・課題] ・新型コロナウイルス感染症による海外渡航制限	30万人泊	・訪日旅行に関心のある方々に向けて、デジタル技術の手法を活用した本県の魅力をダイレクトに伝えるプロモーションの推進(デジタルプロモーション等事業)。